

# インタビュー研究参加者募集

## 『医学教育の中に性別による違いってある??』

みなさんは、医学部での学びや経験の中で、「男性だから…」 「女性だから…」 という違和感を感じたことはありませんか？

私たちは日本の医学教育においてどのような場面で性別に由来する認識や対応の違いが存在しているのか、またそれらがどのように医学生・医師に影響を与えているのかについて研究しています。

現在グループインタビューにご協力いただける医学生を募集しています。これまでの皆様のご経験、ぜひお聞かせください！

【研究参加者の条件】 医学生（2023年度）

【内容】 対面もしくはオンラインにて医学教育における性別に由来する認識や対応の違いに関するフォーカスグループインタビュー（約1時間）にご参加いただきます。

【申し込み方法】 申し込みフォームかメールにてお申込みください。

申し込みフォーム：<https://forms.gle/JCkQbmJjXSDkZgRF7>

メール：[fammed@hama-med.ac.jp](mailto:fammed@hama-med.ac.jp)

【謝礼】 あり。(医学生2000円相当の金券)

【一次締め切り】 9月末



少しでもご関心のある方、お気軽にご連絡ください。  
ご協力いただく内容についての詳細をご説明いたします。

【問い合わせ先】

浜松医科大学地域家庭医療学講座

Tel:053-435-2416 Mail: [fammed@hama-med.ac.jp](mailto:fammed@hama-med.ac.jp)

(研究担当者：松井智子)

『医学生・若手医師の医学教育に潜むジェンダー・バイアスの認識：フォーカスグループインタビューを用いた質的研究』  
本研究は浜松医科大学臨床研究倫理委員会の承認を得て実施されます。

